



はまだっこ

<http://www.yokkaichi.ed.jp/hamada/>

よっかいちしりつはまだしょうがっこう
四日市市立浜田小学校

れいわ ねん がつ にち
令和2年 6月16日(火)



No.13

さすが！はまだっこ。あいさつが大きく変わりました。

わたし かん
私もそう感じていましたが、先週は7割の子が自分から、
わり こ かん
2割の子が返してくれる感じで、あいさ
つをかわしてくれました。中には、「校長
せんせい あさ
先生は朝どこにいるの？今日は会えなか
ったね。」と声をかけてくれる子もいまし
た。班長さんが2～3m手前からあいさ
つをしてくれる班は、やっぱりその後ろ
にいる子たちも連続であいさつをしてく
れるようになりました。



また、大きく変わったのは朝のあいさつだけでなく、校舎の中ですれ違った時や、運動
場で出会った時、帰りの時などに、「こんにちは。」「10時過ぎたからこんにちは。」「さ
ようなら。」「ありがとう。さようなら。」などと、あいさつをしてくれる子が一気に増えた
ことです。それだけでも学校の雰囲気明るくなったなあと感じ
ています。

さようなら！またあした



登校班にいつも付き添っていただいている三宅さんから「学
校だより読ませていただきました。今日は集合した時に、たく
さんの子があいさつをしてくれました。」と、教えていただきました。
地域の方からそうやって褒めてもらえると、とっても嬉しい
ものです。

あとは、このことを継続することと、まだ言えない友だちを誘
って100%のはまだっこがあいさつが言えること、他のあいさつも自然に言えることを、
みんなで達成したいと思っています。

登下校の時、マスクは外していいですよ。

学校でも指導をしています、子どもたちは
とても我慢してくれているように思います。
登校時にマスクは外してもいいことになってい
ますが、前後の距離を2mとることは集団登校
では難しいので、そのままマスクをはめている
ようです。

そこで、はずすまではできなくても、せめてマ

6年生にマスクのあげ方を
見せてもらいました。



スク内の温度を下げる方法として、指先をマスクの横から入れて、持ち上げる方法を全クラスで指導をしました。学校でも授業中にこの方法であれば、マスクの表面を触らずに新鮮な空気を吸うことができ、飛沫感染も防ぐ方法として、使っていきたいと思っています。23日の学校公開の時までにお家の方も子どもたちからこの方法を教えてもらってください。

栽培活動 新型コロナウイルスの中でも順調に進んでいます。

1年生のアサガオ、2年生のミニトマトと野菜（トマト、ナス、キュウリ、オクラ）、1・2年生のサツマイモ栽培、3年生のハウセンカ・マリーゴールド、4年生のヘチマ・ゴーヤ、5年生のカボチャ、6年生のジャガイモ（ほぼ終了）、わかくさの野菜作り、校長のスイカと、栽培活動を新型コロナウイルス感染予防の中でも順調に進めることができました。

特に、低学年のアサガオやミニトマトの栽培は、5月の学校閉鎖中に保護者の皆様のご協力のおかげと感謝しています。他校では低学年の個人栽培活動を取りやめたという学校も少なくないと聞いています。そのことを知ってかどうかはわかりませんが、1年生はたつぷりと、2年生は土の乾き具合を見ながら、毎日一生懸命水やりをしています。梅雨を予想してサツマイモの苗を植えたのですが、梅雨入りが一週間延びたため、根つくか心配しましたが、アサガオやミニトマトの水やりの後、自分が植えた苗に水をたっぷりやってくれたおかげで（休みの日は担任の先生が水やりを続けてくれて）、しっかりと根づきました。秋の収穫を子どもたちと一緒に楽しみにしています。



1年生



2年生



1年生・2年生合同サツマイモ畑

5年生のカボチャは新しい花壇で栽培しています。



4年生のヘチマやゴーヤも新しい花壇で栽培しています。

校長のスイカは白当たり悪くピンチ！

